

情報理工学域 先端工学基礎課程

夜間主4年制
学生募集
定員30名

情報理工系の
確かなキャリアを築く
働きながら学ぶ
電気通信大学の夜間主教育

オープンキャンパス*

6月20日(土).....第1回説明会
7月19日(日).....全学オープンキャンパス

9月19日(土).....第2回説明会
10月1日(木) ~ 24日(土) 授業聴講ウィーク

※開催形式・申込方法等、詳細は随時公式サイトに掲載します

詳しくは公式サイトへ

先端工学基礎課程

検索

こんな人が対象です

社会人として働きながら夜間・土曜日に大学で学びたい人、
たとえば、社会人として勤務しているが、最新のITや理工系の
基礎から応用までをしっかりと学びたい人。

現在高校生であり、経済的・家庭の事情等により高校卒業後は
定職につく必要があるが、働きながらも大学で学びたい人。

入試日程・入試方法 (総合型選抜 及び 特別編入学)

11月17日(火)
総合問題試験 (ペーパーテスト) 数学、理科、英語

11月18日(水)
面接試験

本課程の特色

- 情報系とものづくり系の専門科目を広く学べる
- 卒業研究や大学院への進学も可能なカリキュラム (平日の夜間と土曜日の授業)
- 昼間コースの授業も受講可能
- 年間授業料：321,480円 (昼間コースの半額)
*初年度のみ、授業料のほか、入学金 (141,000円) ががかかります。
- 仕事の都合等で予定していた学修が困難となった場合、審査で認可されれば、長期履修制度の利用が可能
- 異分野の社会人との交流
- 専門のキャリアコンサルタントによる昼間の就労先支援

在学生から一言

私は、前職の業界が抱える社会課題をDXで解決したいと考え、本課程を志望した。入学後は仕事に加え、親の介護も担う生活となり、時間的余裕のない過酷な日々が続いた。しかし、夜間・土曜日中心の授業体系が学びの継続を支えてくれた。2年次の春には、未経験からIT企業のソリューション営業として採用され、キャリア転換を実現した。その年末、闘病の末に父を看取ることとなったが、「大学を大事にしる」と背中を押してくれた父の理解が、今の私を支えている。

本課程は、真摯に学べば必ず応えてくれる環境である。同じ志を持つ仲間との出会いや家族の支えを通じて、人とアカデミアと社会が密接につながっていることを実感できる。厳しい道ではあるが、望む自分を得るため飛び込む価値のある4年間だ。会社や家庭に加え、人生の軸となる「何か」を持てること、そして社会に出てからでも人は変われると証明できる場所こそが、本課程の最大の魅力である。

(4年 吉村 賢彦)



アクセス

電気通信大学 (東京の新宿副都心から電車で15分、京王線 調布駅から徒歩5分のアクセス)

お問い合わせ先

先端工学基礎課程事務局

(平日 10時 ~ 17時)

fp-question@fp.uec.ac.jp